

優勝何回してますか?の鋭い質問に「もう近々するから、ちょっと待ってて」

### 若手に鬼指導

番長が新たなスタイルで、もう1度頂点を目指す。DeNA三浦大輔投手(38)が7日、横浜市内の小学校で行われた「ふくしまキッズ」キャッチボール教室に参加。原発事故の影響で屋外の遊び場所を失った福島県の子供たちを前に、優勝を約束した。

「優勝は何回したことありますか?」。質問

コーナーでの小学生からのひと言。三浦は「いい質問だねえ」と苦笑いしながら、一呼吸置いて、こう続けた。「プロ野球に入って1回だけ。だけどもう近々優勝するから、もうちょっと待ってて」。子供たちの前で格好をつけたわけでは決していない。12勝を挙げ、日本一に貢献した98年から14年。チームは低迷を続け、悔しさはたまりにたまっている。「見返してやりたいんですけどがな

# 三浦 福島の子供にV約束

い」という本心から出た、本気の決意だった。

新球団元年を生まれ変わる絶好の機会ととらえている。これまでは、聞かれれば答えるという、いわば黙って背中だけで引張るスタイル。でも今年は違う。10日から行う自主トレに初めて帯同する国吉、小林寛に対し「若い時はやればやるだけ伸びる。どんどん走らせてやると思う」と「鬼コーチ、への変身を予告。アドバイスもすれば、ダ

メだしもする。背中だけでなく口も出して、投手陣強化に乗り出す覚悟を明かした。

自身の目標には、規定投球回数のクリアをまず掲げた。「しんどいことを乗り越えたら、いいことがいっぱいあるから」と、子供たちに贈った言葉は、チームへのメッセージでもある。プロ21年目。残りの現役生活は長くはない。新ハマの番長は、目標達成へ全力を傾ける。【佐竹実】

Q:ナックル姫を探せ!



A 福島の子供たちとキャッチボールを楽しんだ横浜三浦は、自らのブログ用に記念撮影(撮影・中島郁夫) 前列右の2人目が吉田えり

## 「今年も米」

えり

○米独立リーグで史上2人目の女性勝利投手となった吉田えり投手(19)が、今季も米球界挑戦の意向を明かした。三浦とともにキャッチボール教室に参加。17日に20歳になるナックル姫は、「今年もアメリカで挑戦したいと思う。ナックルで2勝目、3勝目を挙げられる年にしたい」と決意を新たに示した。